

市ケ尾地区

市ケ尾地区は青葉区の南東に位置し、都筑区に隣接しています。地区内には区役所、警察署、消防署、税務署、区社会福祉協議会等があり、青葉区の官庁街としての顔も持っています。地区活動ではお祭りや運動会といった行事の他に、高齢者サロン、子育てサロンなどが盛んであり、地域のつながりづくりの工夫も始まっています。また、地区内にある学校等と協力などしながら、若い世代も含めた地区活動の展開がみられます。

地区内の町丁目 市ケ尾町（一部を除く）



第3期計画の振り返り

- 地域のことを次の世代に伝え、どのように受け継いでいくか。
- 防犯パトロール等を通じて、安全安心な地域にしたい。
- あいさつや声掛けを通じて、地域とつながりをもっていけたら。
- 閉じこもりがちなりタイア世代の方に、どのように地域活動に参加してもらうか。
- 地域のイベントを地域の広報紙に掲載するなど、情報発信していきたい。



推進会議の主なメンバー

連合自治会、単位自治会町内会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、保健活動推進員、老人クラブ、食生活等改善推進員、中途障害者地域活動支援センター青葉の風、ボランティア担当地域ケアプラザ：ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ

地域で行われている活動



ビオラの畑（サツマイモ掘り）



ふれあいの会



子ども会クリスマスパーティ

市ケ尾地区 地域福祉保健計画（令和3年度～令和7年度）

5年後にめざしたいまちの姿

みんなで地域のつながりを深め、 楽しくイキイキと活動できるまち市ケ尾

目標1

地域活動を活かして人がつながり、 誰もが楽しく活躍できる地域に！



取組

- あいさつ、声かけでコミュニケーションを深める
- 地域団体間の情報共有を密にして、相互のつながりを強める
- 広報誌「市ケ尾だより」やSNSなどで、地域活動の魅力を発信する
- 畑の取組や子ども会などの活動を通して、子どもや男性など多様な世代が交流できる場をつくる
- 地域活動を行いたい住民が増え、そうした住民が活躍できる機会をつくる

目標2

日頃からつながって、いつ災害が起こっても 困らないまちに！



取組

- 日頃の集まりの中で、各自の防災の備え（食糧、非常持出品、家族の話合い等）や地域防災拠点、いっとき避難場所をみんなで確認する機会をつくる
- 学校等と連携して、子ども達を含めた多世代の防災の意識を深める
- あおば災害ネットをさらに普及させる

目標3

食と運動で、誰もがはつらつとした 暮らしを！



取組

- 子どもも大人も一緒に食と健康づくりに関心を持てるような啓発、催しを行う
- 閉じこもりがちな人や働いている世代にも声をかけ、身近な地域での健康づくり活動への参加を促す
- もの忘れがあったり、体力が低下した人も通うことができる場や機会をつくる
- 参加しやすい健康づくりの取組をさらにPRする